

平成 21 年（2009 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 21 年 6 月 10 日（水）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	翁長俊英 (公明党)	1 地上デジタル放送の進捗について 2 都市計画道路識名真地線（県道 222 号線）の拡張整備について 3 下水道の整備について	(1) 県内那覇市内の普及率について全国との比較普及率低迷の理由と今後の対策について (2) 本市内に受信障害地域は何ヶ所あるのかその地域名と状況と対策について問う 進捗状況と今後の取り組みについて問う 真地地域の下水道未整備地域の今後の計画について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	亀島賢二郎 (自民・無所属 連合)	<p>1 なは市民大学について</p> <p>2 公園にある多目的広場の使用について</p> <p>3 大麻薬物に関するアンケートについて</p>	<p>4月25日、栄町商店街のアーケード通りで開校式が行なわれ、105人の新入生が出席した市長の公約である「なは市民大学」について伺う</p> <p>(1) 現在3回の講義が終わったが、受講生、栄町商店街地域の反応を伺う</p> <p>(2) 講義が行われている栄町商店街と行政との連携はどのように行われているか伺う</p> <p>(1) 現在那覇市の公園にある多目的広場で、子供たちがサッカーや野球の試合が出来る多目的広場は何か所あるか伺う</p> <p>(2) 平成20年度、那覇市の公園の多目的広場で利用された少年サッカーと少年野球の各公園の割合を伺う</p> <p>県内高校生に続き県内の公立中学生(在籍生徒47,468人)のうち131人、0.3%が大麻などの薬物の使用を誘われた経験があるとのアンケート結果について アンケートの結果を受けて、これからの行政の対策、取り組みを伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	與儀 實司 (自民・無所属 連合)	<p>1 文化行政について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>3 公園行政について</p>	<p>那覇市歌について何う</p> <p>(1) 市歌はいつ頃制定されたか</p> <p>(2) 市歌を制定した主旨、目的はどのように考えているか</p> <p>(3) 全国地方自治体の中での制定状況をお聞かせ願う</p> <p>(4) 市民の皆様に対する普及活動はどのように行われているか</p> <p>(5) 市民からの市歌に対する意見など聞いたことがあるのか</p> <p>教育的見地から、校歌の果たす役割はどのように考えているか何う</p> <p>与儀公園の沿革および活用状況について何う</p> <p>(1) 年間行事等の利用状況</p> <p>(2) 年間使用料収入はあるのか</p> <p>(3) 場所による使用制限はあるのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	洲 謙 忠 (自由民主党・ 市民の会)	基本姿勢について	<p>国際都市「なは」建設に向けて</p> <p>(1) 国際都市「なは」のイメージについての所見を求める</p> <p>(2) 国際都市「なは」建設構想についての見解を求める</p> <p>(3) 同構想における若狭一帯の都市計画について見解を求める</p> <p>(4) 国際都市「なは」建設における教育の目指す方向について見解を求める</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	我如古 一郎 (日本共産党)	<p>1 「指導・支援カルテ」問題について</p> <p>2 バス路線の改善について</p> <p>3 しんかぬちやーまーい道路の延長改善について</p> <p>4 世界遺産・識名園の管理について</p>	<p>(1) 「子ども理解のための指導・支援カルテ」は、個人情報保護などの観点から廃止を決定した自治体もあるが、本市の個人情報保護条例に照らしてどのように整合性をとるのか</p> <p>(2) カルテ自体が子どもと家族の人権侵害であるとの指摘や学校現場、教師の多忙化の大きな原因を招いている、との批判もある。廃止をすべきではないか</p> <p>(1) 上間・識名や繁多川地域の住民から、バス路線が変わって、開南や牧志に直接向かうバスがなくなり、とても不便であるとの声がある。対策を問う</p> <p>(2) この不便を解消する循環バスの提案や、コミュニティバスを検討してはどうか</p> <p>(1) ヒジガー橋から繁多川四丁目までの整備は、住民から喜ばれているが、その先は一般道路としても、未整備の状態である。早期の整備計画を作成すべきではないか。対応を問う</p> <p>(2) 市道上間三原線からの入り口標識や途中の標識には照明がつけられるようになってきているが、設置されていない。防犯灯としても住民から点けてほしいとの要望がある。対応を問う</p> <p>(1) 池の水が常に濁っており、観光資源としてマイナスである。対策はないのか</p> <p>(2) 駐車場のガジュマルの大木の剪定が切りすぎとの声があるが、見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	古堅茂治 (日本共産党)	<p>1 市民の生活・所得実態について</p> <p>2 国保税減免について</p> <p>3 緊急雇用・経済対策について</p> <p>4 教育行政について</p> <p>5 モノレール延長について</p>	<p>個人市民税の課税標準額別階層による所得割納税者数を問う</p> <p>(1) 本市は、国保の減免で失業者の雇用保険の失業給付を収入に加算しているが、県内で加算していない自治体数を問う</p> <p>(2) 私は2月定例議会の代表質問で、国保減免で雇用保険の失業給付を収入に加算しないように求めた。その後、国保の減免については、厚生労働省通達が2回も出されている。本市も国保減免で雇用保険の失業給付を収入に加算しないよう直ちに改善すべきではないか問う</p> <p>(1) 不況・円高・インフルエンザなどによる本市の雇用・経済への影響と対策を問う</p> <p>(2) 本市は、インフルエンザ問題について対策本部を機敏に立ち上げている。雇用・経済問題については、沖縄県、浦添市、うるま市、労働局、経済団体などは特別の体制をとって対策をすすめている。しかし、本市はいまだに対策本部を設置していない。そこで、県経済で大きな役割を担っている本市で設置しない理由を問う</p> <p>5万人余に利用されている首里石嶺プールの天井が2月に落下し、その改修が遅れ、利用していた市民から苦情が出ている。改修状況を問う</p> <p>モノレール延長で石嶺地域に新たに設置される予定駅は、利便性が高く、地域の交通拠点、核として整備を図るべきではないかを問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		6 街灯設置について	<p>石嶺福祉センター線の石嶺小学校グラウンドと沖縄県総合福祉センターに挟まれた区間の歩道は街灯がない。石嶺4丁目の住民が不安を感じている。関係機関と連携し、早急に街灯設置を図るべきではないかを問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成21年6月10日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	平良 識子 (社社連合)	<p>1 平和行政について (戦争遺跡の保存・活用について)</p> <p>2 那覇空港の滑走路増設計画について</p> <p>3 おもろまち一丁目1番地の市有地売却について</p>	<p>(1) 久場川団地土地造成地における文化財調査の目的及び経緯、その成果を問う</p> <p>(2) 公共用地及び民間工事における沖縄戦に係る遺跡及び遺物が発見された際の対処について問う</p> <p>(3) 泊小学校敷地内における校舎玄関の保存と、平和学習への活用について問う</p> <p>(4) 県庁壕の文化財指定に向けた調査計画等について問う</p> <p>(1) 那覇市が1,310m沖合案を決定した理由及びその過程について問う</p> <p>(2) 自衛隊機的那覇空港滑走路の使用頻度について問う</p> <p>(3) 滑走路増設に伴う費用対効果について問う</p> <p>(1) 地域再生協議会での協議項目の決定権はどこにあるのか問う</p> <p>(2) 地域住民の住環境に大きな影響を及ぼす高層マンション建築に伴う環境影響調査等の公開について問う</p> <p>(3) 今後同様な計画に対し、条例等の法的基準を整備することについて問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>